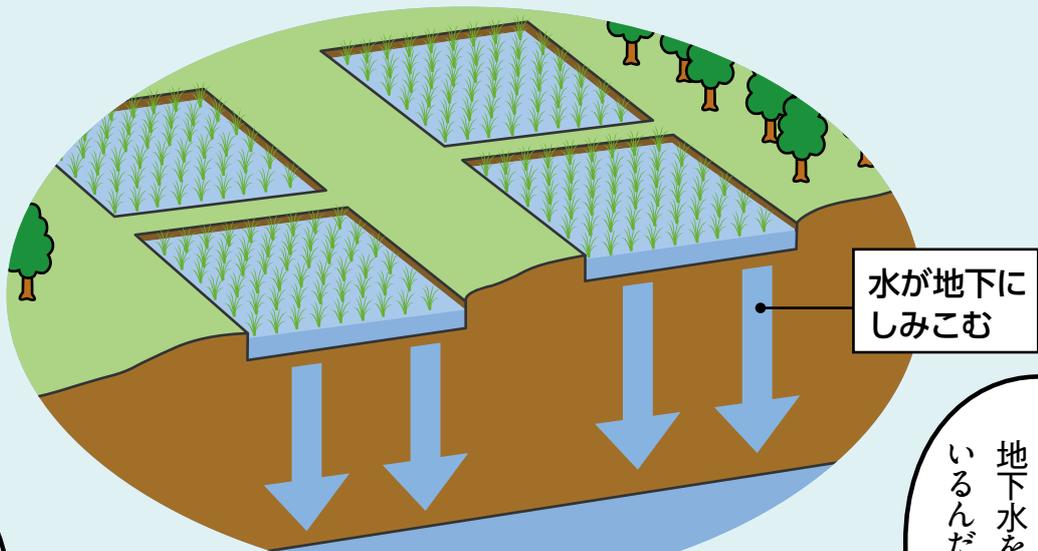
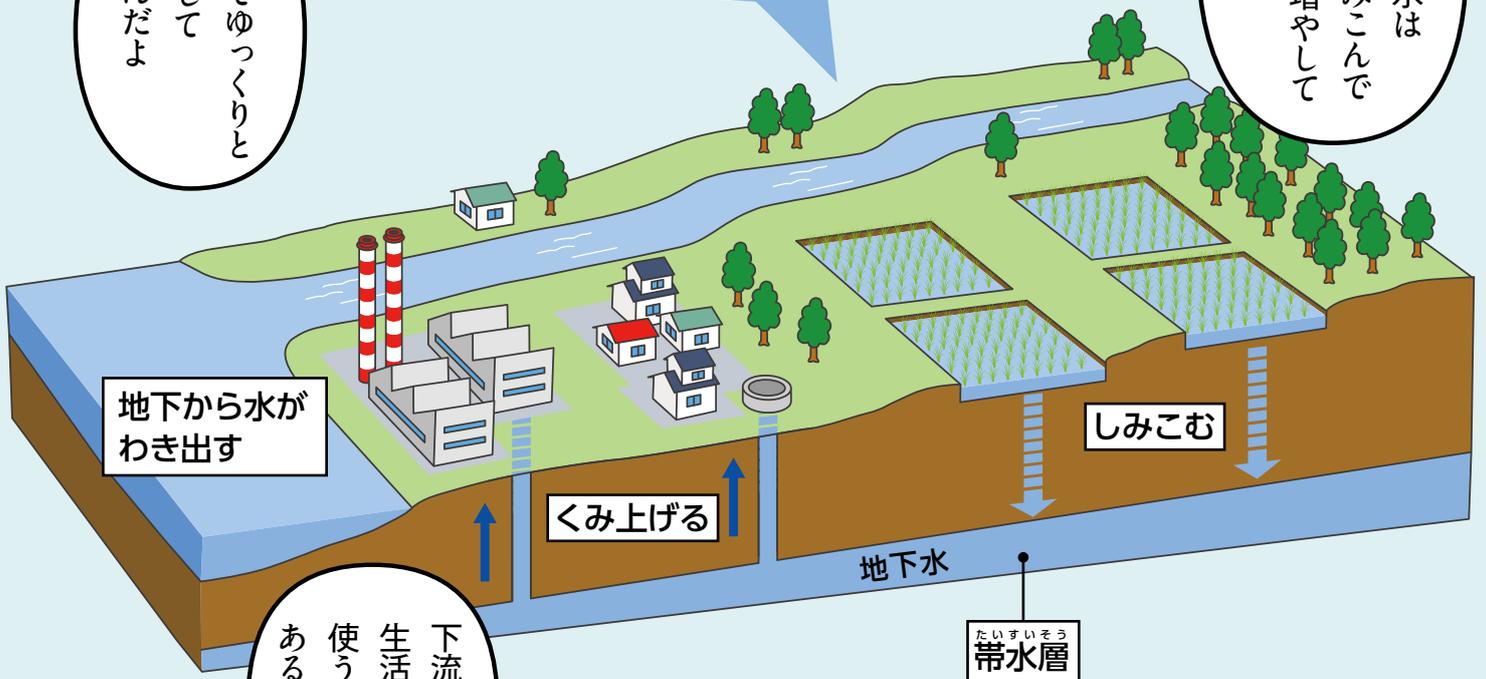


じっさい
*実際の地下水は土中にあるので泳げません。



そしてゆっくりと
循環して
いるんだよ

田んぼの水は
地中にしみこんで
地下水を増やして
いるんだ



まの
豆知識

沖縄や奄美群島には「地下ダム」という地下に農業用水を貯める施設がつくられています。



田んぼはお米を作るだけの場所じゃなくて
自然環境や人のくらしを守っているんだよ
ほかにもこんな役割があるよ

「地下水かん養」 熊本県白川中流域(熊本市、大津町、菊陽町)



熊本地域は、阿蘇山の噴火によって、水を通しやすい大地が形成されました。それを利用し、江戸時代に加藤清正が白川中流域に田んぼをつくり、田んぼから大量の水が地下に供給されるようになりました。このことを「地下水かん養」といいます。熊本地域は、現在も水道水に使われる水をほぼ100%地下水でまかっています。

「ふゆみずたんぼ」 宮城県大崎市の蕪栗沼付近



「ふゆみずたんぼ」とは、冬場の田んぼに水を張る農法をいいます。渡り鳥やイトミミズ、カエルなどが生息することで、雑草や害虫を食べてくれるだけでなく、フンが肥料にもなります。そのため、除草剤や化学肥料を使わずに安心・安全なお米をつくることができます。

田んぼってすごい！



ちなみに、米作りをするために人が手入れをしている田んぼには、土砂くずれや土が流れこむのを防ぐ力もあるよ



ここから読みこんでね！



田んぼがわたしたちのくらしにどう役立っているかを調べましょう。動画「くらしを守る田んぼ」(2分30秒)が見られます。